

ひびのこづえさんよりメッセージ

HIBINO

コスチューム・アーティストとして活動する私が、なぜパフォーマンスをプロデュースして上演するようになったのか。その転機は、NHK Eテレ「**にほんごであそぼ**」との出会いにありました。16年目となるこの番組で、出演者の野村萬斎さんをはじめ、数々の伝統芸能の方との楽しいコラボレーションから得ることは多く。また、衣装だけでなく番組のセットも担当したことで、「**衣装**」という枠や、**クリエイションの殻**を大きく破り、**自らプランニング**したものを世界に送り出したいという、原動力を養うことができました。また、それよりもずっと前から続けている、野田秀樹さんとの**舞台衣装の仕事**も、私のクリエイションを築く上での礎になったことは、言うまでもありません。毎回、野田さんが求める高い要求に対して、**様々なアイデア**を出して応じましたが、もっと**高いハードル**を越えなくてはというプレッシャーや挫折を幾度となく味わったのも事実です。しかし今、野田さんの舞台のお仕事を通して培った様々な経験を生かして、衣装を中心に据えたユニークなパフォーマンスを自ら**プロデュース**し、世代を問わず楽しんでもらえるような作品を作り上演しているのですから。人生は何が起きるかわかりませんね。話し下手の私がトークイベントを開催するのは、なんだか恐縮してしまいますが、いつか札幌の皆さんにも、私が手がけている**パフォーマンス**を見てもらえるように、**熱く色々なこと**をお話しさせていただこうと思います。パフォーマンスの映像を見ただきながら、私がなぜ、今、このような活動をしようと思ったのか。ぜひ聞いてもらえたら。そしていつか皆さんの目の前でパフォーマンスが上演できるように、願っています。



2018年12月25日(火) 18:30~20:00

札幌文化芸術交流センター SCARTSスタジオ1・2

(札幌市中央区北1条西1丁目 札幌市民交流プラザ2階)

参加料 1,000円

定員 70名(先着順/事前申込制)

◎申込先

メール又は電話にて北海道文化財団までお申込みください。

mail murayama-w@haf.jp

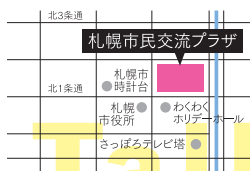
TEL 011 272 0501(電話受付 平日9:00~17:30)

※メールでお申込みの方は「アートカフェ申込」と明記し、

①氏名、②住所、③電話番号を記入してください。

問合せ先 北海道文化財団

TEL 011-272-0501



主催

公益財団法人北海道文化財団

ひびのこづえ(コスチューム・アーティスト)

静岡県生まれ。東京芸術大学美術学部デザイン科卒業。コスチューム・アーティストとして広告、演劇、ダンス、パレエ、映画、テレビなどその発表の場は、多岐にわたる。NHK Eテレ「にほんごであそぼ」のセット衣装を担当中。歌舞伎「野田版 研ぎ辰の討たれ」、「桜の森の満開の下」、現代劇の野田秀樹作・演出の「ザ・キャラクター」「足跡姫」など多数の舞台衣装を担当。ダンス「サーカス」新国立劇場、ダンス「不思議の国アリス」衣装担当。「LIVE BONE」や「WONDER WATER」「Humanoid LADY」「FLY, FLY, FLY」のパフォーマンスを展開中。奥能登国際芸術祭2017、大地の芸術祭2018に参加。2018個展「60(rokujuu)」市原湖畔美術館。「ちいさな生きもの研究所」ワークショップを毎月、渋谷LOFTにて開催中。

<http://www.haction.co.jp/kodue/>

